

令和 5年度 青年部活動報告書（令和5 年10月 ～令和5年12月）

全青会理事提出日 第3回 2023年12月25日

ブロック名： 東北ブロック

報告日： 2023年12月25日

報告者： 東北BC出向理事 靄田 安一

※書ききれない場合は行を挿入して記載してください。

1. 都道府県青年部の活動報告		
都道府県名	月 日	活 動 報 告
青森県	11月22日	青森県青年部幹事会
岩手県	10月12日	親組合・溶接協会合同ゴルフコンペ
	11月7日	第三回役員会
	11月7日	青年部・JSCA岩手ブロック合同研修会
宮城県	11月17日	役員会および工場見学会（日亜鋼業 茨城工場）・懇親会
	12月11日	役員会・忘年会
秋田県	10月12日～14日	北海道研修
	12月8日	忘年会
山形県	12月7日	山形県中小企業青年中央会青年部大会に出席
福島県	10月19日	青年部第5回役員会
	10月21日	青年部・賛助会交流会兼ゴルフコンペ
	12月2日	青年部・賛助会忘年会兼ゴルフコンペ

2. 近況報告・市況等	
都道府県名	内 容
青森県	全体的に見積物件の少ない。来年に不安を感じる。
岩手県	県内は見積引き合いが一桁台が続いている。しかしながら仕事を分け合うことで山積みはある程度確保している。しかしながらここにきて物昇の影響からか工事の中止や延期が再開発も含めかなり出てきていることから今後に関しては不安もある。
宮城県	今までの鋼材や労務費などの価格高騰に加え、人手確保が困難など様々な要因で来年以降の仕事が延期・中止や滞って各社の山積みに苦慮している。 また特に中小物件の落ち込みがひどく、足元も仕事の確保に苦労している。 来年・再来年前半くらいまでは、この状況が続くとの事で、先行き不安である。
秋田県	予定していた工事が中止、延期が散見していることから来年1月頃から3月頃まで仕事が薄いといった話が非常に多い。 見積が少ないなかで2024年問題によるコスト上昇も見受けられるため価格転嫁が厳しくなることが不安視されている。
山形県	稼働率 Hグレード:100～120% M・Rグレード:80～120% 各社、手持ち案件は多いが、地場案件は少ない。Mクラスの案件(100-300t)が特に少ないため、物件の規模が大小二極化している傾向である。 改修工事等の現場施工案件は多い様子 山積み状況 Hグレード: 来年末～再来年一杯くらいまでは見えている状況。

	M・Rグレード：春先～年内いっぱい。各社受注状況の差が大きい。
	トッ単価は材料高騰分は認められているが、加工人工の値上げに苦慮しているFAB多い
	2024問題で材料費に輸送費onされる話もあり、先々の価格変動に注視している。
福島県	施工図チェックの遅れにもかかわらず、納期厳守のケースが多く製作工期が
	圧縮されるケースがおおい。工事中止や延期により工場が稼働しなくなること
	もある。見積もりは減少しているが、各経費の値上げは続いている。
	加工費に反映しきれていない。

3. ブロックの活動報告	
月 日	内 容
11月28日	第三回役員会及び石垣鐵工工場見学（秋田県にて）・忘年会

4. 構造設計者との交流活動の状況報告（各府県で実績があれば記入願います。）	
月 日	内 容
11月7日	青年部・JSCA岩手ブロックとの合同研修会

5. その他、府県の青年部への協力依頼（仕事・青年部）困った事・全青会への依頼・相談事	
都道府県名	内 容
青森県	外国人研修生について。来年度は特定技能1号に鉄工業は対象になりそうですか？ 青森県は本当に溶接作業者不足で困っております。確認をお願い致します。
宮城県	2024年問題・残業問題・人手不足の取組みなどの情報を提供して頂きたい。